

年 度	2022年度（令和4年度）		
科 目	アナデジ伝送		
担 当	池田 勝亮	使用教室	55教室
実務経験	昭和59年特殊無線技士・昭和61年工事担任者資格取得等、30年以上にわたる電気通信設備工事の設計施工経験を生かし、技術の進化に即した指導を行う。		
種 別	前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期 ・ 通年		
到達目標	データ通信における通信網や伝送技術について基本的事項を理解する		
資 格 実施月	2023年2月		
評価方法	定期試験（中間・期末）70%程度、その他（課題レポート等）30%程度として総合的に評価する。		
教科書等	工事担任者 科目別わかる全資格(基礎)・自主教材(演習問題・プリント等)		
授業計画	<p>電気通信における具体的な伝送技術と通信網の理論について、アナログ通信の基礎から高度デジタル通信網にいたるまでの基礎技術を学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1週から第2週 論理演算と論理回路 2. 第3週から第4週 伝送理論の基礎と伝送量の計算 3. 第5週から第6週 伝送路の電気的特性 4. 第7週から第8週 データ伝送と伝送網の品質 5. 第9週から第10週 振幅変調および角度変調の技術 6. 第10週から第12週 パルス変調の技術 7. 第13週から第14週 多重伝送およびメタリック伝送路と無線伝送路 8. 第15週から第16週 光ファイバー通信システムの基礎および伝送特性とアクセス網 9. 第17週 これまで学んだ内容の演習課題およびレポート作成 <p>その他 授業の中で、実際の通信施設や通信設備等の見学を実地学習として織り交ぜて効果的な理解を促す。</p>		